

2/15

北九州マラソン2026 医療救護本部・AED隊ボランティア参加

2月15日(日)、約1万2千人のランナーと約31万人の応援者が集う「北九州マラソン 2026」が開催されました。大会の安全な運営を支えるため、本学からは救急・集中治療科の尾崎将之教授が医療救護統括及びAED隊隊長に、濱田千枝美氏が医療救護統括補佐及びAED隊副隊長に就任いたしました。また、尾辻健医師、三宅功祐医師、土田崇博医師、古島才医師、立石純子看護師、植木亮磨薬剤師、病院管理課の大栗智子氏らと共に医療救護本部で活動いたしました。コース沿いでは医学部生がボランティアとしてAED隊に参加。ランナーの体調観察や、必要に応じた一次救命処置を行いました。

今後も社会貢献の一環として、この活動を継続してまいります。



(救急・集中治療科)